

## SPECIFICATIONS

車名・型式		SUBARU DBA-GP7		
車種		2.0i★	2.0i-L★	2.0i-L EyeSight★
			2.0ℓ DOHC	
			AWD	
			リニアトロニック	
<b>■ 寸法・重量・定員</b>				
全長×全幅×全高(mm)	注1	4450×1780×1550		
室内長×室内幅×室内高(mm)	注2	2005×1490×1205		
ホイールベース(mm)		2640		
トレッド[前/後](mm)		1535/1540		
最低地上高(mm)		200		
車両重量(kg)	注3	1380	1400	1400
乗車定員(名)		5		
車両総重量(kg)	注3	1655	1675	1675
<b>■ 性能</b>				
最小回転半径(m)		5.3		
燃料消費率(km/ℓ)(国土交通省審査値)	UC08	16.2	16.2	16.2(16.0)*
主要燃費向上対策		アイドリングストップ装置/電動パワーステアリング/可変バルブタイミング/自動無段変速機/ロックアップ機構付トルコンパーター		
<b>■ ステアリング・サスペンション・ブレーキ</b>				
ステアリング歯車形式		ラック&ピニオン式		
ステアリングギヤ比		14 : 1		
サスペンション[前輪/後輪]		ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架		
主ブレーキ形式		2系統油圧式(倍力装置付)		
ブレーキ[前/後]		ベンチレーテッドディスク/ディスク		
駐車ブレーキ形式		機械式後2輪制動		
<b>■ エンジン</b>				
型式・種類		FB20 水平対向4気筒 2.0ℓ DOHC 16バルブ デュアルAVCS		
内径×行程(mm)		84.0×90.0		
総排気量(cc)		1995		
圧縮比		10.5		
最高出力[ネット][kW(PS)/rpm]		110(150)/6200		
最大トルク[ネット][N・m(kgf・m)/rpm]		196(20.0)/4200		
燃料供給装置		EGI(電子制御燃料噴射装置:マルチポイント・インジェクション)		
燃料タンク容量(ℓ)		60		
燃料種類		無鉛レギュラーガソリン		
<b>■ トランスミッション</b>				
変速機形式		リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段 後退1速		
変速比(第1速~第6速)		3.581~0.570 [マニュアルモード時 1速3.581/2速2.262/3速1.658/4速1.208/5速0.885/6速0.618]*		
変速比(後退)		3.700		
減速比		3.667		

- ★印の車両は、環境対応車普及促進税制適合車です。新車ご購入時に、「自動車取得税」「自動車重量税」の軽減措置が受けられます(自動車取得税は平成27年3月31日、自動車重量税は平成27年4月30日登録分まで)。詳しくは販売店にお問い合わせください。
- \*マニュアルモード時の各変速ポジションにおける代表的な変速比です。
- 以下のメーカー装着オプションを装着した場合、次のように諸元値が変わります。  
(注1)全高(ルーフアンテナを倒した状態での数値):ルーフレール装着車は+45mm。  
(注2)室内高:サンルーフ装着車は-25mm。  
(注3)車両重量/車両総重量:SDナビゲーション装着車は+10kg。SRSサイドエアバッグ+SRSカーテンエアバッグ装着車は+10kg。ルーフレール装着車は+10kg。サンルーフ装着車は+20kg。
- ※:( )内はオプション装着により車両重量が1430kg以上となった場合の数値です。
- 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法、習慣、整備状況およびその他の状況に応じて燃料消費率が異なってきます。なお、JC08モード燃費は10・15モード燃費に比べ、より実際の走行に近くなるように新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。
- 燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。
- エンジンの出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも15%程度低い値(自工会調べ)となっています。
- リニアトロニック=フル電子制御自動無段変速機
- SUBARU XV, EyeSight, Lineartronic, SI-DRIVE, BOXER, AVCS, 新環状力骨構造, SUBARU STARLINK, アイサイトロゴマーク, アイサイト診断, スバルリ, Confidence in Motionは富士重工業株式会社の登録商標です。
- 製造事業者 富士重工業株式会社

△すべての立体駐車場に駐車可能とは限りません。車両の状態により、表示寸法上は駐車可能な駐車場でも、駐車時に車高検知装置(センサー)による警告、車高制限バーへの干渉などで駐車できない場合があります。必ずご使用する前に駐車場をご確認ください。

3面図(2.0i) 単位: mm

